



6

## 私たちの誇り、それは社員とその家族の笑顔

### コミットメント COMMITMENT

コニカミノルタグループで働くすべての人々が、それぞれの職場において、はつらつと前向きに、変革を求めて能力を発揮できるような環境を整えていきます。

### アプローチ APPROACH

誰もが公平にチャンスを与えられ、能力を発揮できるよう、人権・プライバシーを尊重し、性別や国籍などあらゆる差別を排除します。価値観や個性等の多様性を尊重し、会社の競争力につなげていきます。

能力・成果による実力主義人事を推進し、「チャレンジアブルな人材集団」を目指します。

従業員の成長のために、様々な育成・教育プログラムを整えます。

全世界において、従業員の安全と衛生を確保します。

## 社員の尊重

私たちは、社員のゆとりと豊かさを実現し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、社員の人格、個性を尊重します。



## 2006 <sup>ターゲット</sup>TARGET

1. 実力主義人事を徹底し、公正かつメリハリのあ  
る評価を進めるとともに、能力発揮を高める  
人材配置（ローテーション）を促進します。
2. 仕事と生活のバランスにおいて、安心して業務  
に専念でき、十分に能力が発揮できるしくみの  
利用を促進します。
3. 日本においては、急速な少子高齢化による労働  
人口の減少に対応し、年齢にとらわれない優秀  
な労働力の確保とさらなる活用を促すしくみを  
実現させます。

## 私たちの誇り、それは社員とその家族の笑顔



コニカミノルタには、誰に対しても多くのチャンスがあります。それは、チャレンジ精神、意欲、責任感を持って自らがビジネスの立役者となり、事業を成功に導くチャンス、または、新たなビジネスを創出するチャンスです。

### コニカミノルタを支える最大の財産は「人」

コニカミノルタの最大の財産であり、企業価値を増大させる最大の要因は「人」であるとの認識に基づき、人材の育成と活用を重視しています。人事理念に掲げる「過去の成功体験や慣習にとらわれず、お客様の視点にたち、みずからの価値を高め、常に変革し続ける人」、そして、目標達成に向けて努力を惜しまない人を私たちは尊重し、高く評価します。そういう人こそが、コニカミノルタグループを育て、発展させていく原動力になるからです。

### 夢を実現するため、社員一人ひとりの個性を尊重

コニカミノルタは、社員一人ひとりが主役として自分の夢を実現していくために、自分で目標を設定し、失敗を恐れることなく夢や目標に向かってがむしゃらにチャレンジすることを求めています。「熱い気持ちを育んで、壁を乗り越えるために自分を変える」、そうしたバイタリティあふれる社員であれば、性別や人種、年齢や職種を超えて、誰もがその社員を尊重します。人事制度においても、「社員の能力と仕事へのやりがい」を大きくし、常に成長し続ける人材を尊重し、

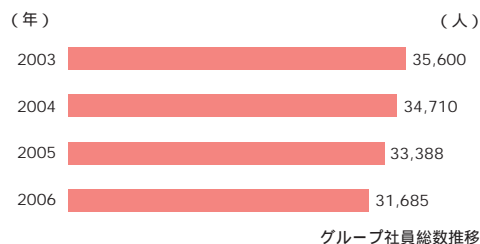
育成する」という考え方のもと、社員の能力・成果が公平に評価されて昇格や昇進に結びつくようになってきました。つまり、全員に自己表現のチャンスがある一方、社員としては「能力発揮と成果」が問われるという、公正・公平であって緊張感を持ったしくみです。

### 中国で広がる従業員の定着と能力発揮

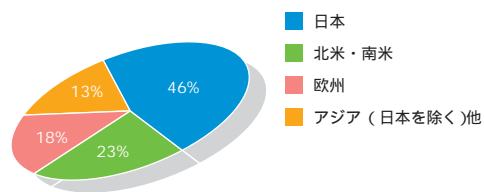
情報機器製品の大半は中国で生産されており、より良い職場環境づくりと従業員一人ひとりの能力向上が、従業員の定着と能力発揮に結びつくという考えのもと、各種の取り組みがそれぞれの生産拠点で始まっています。

中国の生産会社 Konica Minolta Business Technologies Manufacturing (HK) Ltd.では、現地従業員の登用促進、権限委譲など優秀なスタッフ層の育成をしています。長年提携関係にある広東省の石龍工場で働く約5,000名の従業員全員に対しても、2005年度は文化体育活動の充実、余暇時間（就業時間外）での教育活動、コンプライアンス教育の徹底、カウンセリング制度の導入、コミュニケーションの促進を図りました。

## 2005 パフォーマンス Performance



2006年3月末のグループ社員総数は、31,685人でした。数値は、それぞれ3月末のもので、2003年のみ統合後の9月末の値です。



グループ社員地域別雇用割合（2006年3月末）

2006年3月末現在のグループ社員地域別雇用状況です。国別では、日本、米国、中国、ドイツ、フランスの順に雇用者数が多いです。



また、新たに設立されたコニカミノルタビジネステクノロジーズ（無錫）有限公司での取り組みは、P.7～10の特集で前述したとおりです。

#### 安全で快適な職場環境づくり

コニカミノルタでは、安全で快適な職場環境づくりに努め、グローバルな労働安全衛生管理に取り組んでいます。コニカミノルタとして世界共通の管理基準を設け、それに各事業所ごとの独自性を融合させたマネジメントシステムを構築中です。日本では、OHSAS18001<sup>\*1</sup>に基づく労働安全衛生管理体制の運営を目指して、グループ基準類と安全衛生内部監査の準備を進めています。中国、米国、欧州では、各事業会社を通じてすべての関係会社を統括するグローバル管理体制の構築に着手しました。各事業所における労働安全衛生活動のレベルを把握するため、コニカミノルタ独自の自己評価プログラムを開発し、評価を実施しました。その結果は、中期労働安全衛生計画に反映させています。

#### 設備・作業の本質安全化

各国の工場での作業安全をより確実なものにするために、従来の労働安全衛生の手法から一歩進め

て考えています。様々な角度から、起こりうる事故を想定してリスク評価を行い、万が一危険な行動をしてしまった場合にも、事故を起こさない、ケガをしない設備対策や作業管理を予め実施しておく、本質安全化を目指したリスクアセスメントを実施しています。現在、日本において展開中ですが、グローバル労働安全衛生マネジメントの一環として、全世界に展開していきます。


また、大型設備・プラントでは安全装置の機能点検を行っています。2005年度日本では「引火・爆発」を点検の重点項目とし、対策の強化を行いました。


#### 日本でのアスベスト（石綿）問題への対応

日本では2005年夏、アスベスト<sup>\*\*2</sup>が原因と考えられる健康への影響が社会問題となり、コニカミノルタでも、従業員の健康被害、取り扱い作業、設備、建築物への使用状況について過去に遡って詳細に調査しました。その結果、アスベストによる健康被害、アスベスト取り扱い作業は、現在および過去においてもないことを確認しました。また、社内の設備、建築物の一部については使用が確認されていますが、気中濃度測定の結果問題はなく、今後も可能な限り対策を講じます。


<sup>\*1</sup>OHSAS18001：労働安全衛生マネジメントシステムの規格。労働に関する規格として唯一、国際的に認められている。

<sup>\*\*2</sup>アスベスト：天然の繊維状鉱物。不燃・耐熱性に優れ、耐久性、耐摩耗性、絶縁性などの特性を有する。

 ドイツ：Konica Minolta Business Solutions Europe GmbH

 中国：コニカミノルタビジネステクノロジーズ（無錫）有限公司

 米国：Konica Minolta Business Solutions U.S.A., Inc.

 日本：コニカミノルタビジネスエキスパート株式会社



グループ社員は、世界の約40カ国に設けられた拠点におり、開発・生産・販売・サービスなど、あらゆる分野で活躍しています。

コニカミノルタには、社員に「これがやりたい」「これはビジネスになる」というアイデアがあり、それを実現する情熱とバイタリティがあれば、思い切って任せる社風があります。